

## 交流の森



開催日：平成 29 年 6 月 3 日（土）

晴れ渡った青空の下、13回目となる交流の森の活動に、一般からの初参加者6名（大学生2名も参加！）とリピーター4名、森の世話人、スタッフを合わせた29名が参加しました。



初参加者への伐採講習



熟練者による伐採処理



前半は、リピーターと森の世話人からの参加者は3班に分かれて小径木の伐採を行いました。初参加者は伐採講習を受けた後、班に合流して班長の指導の下、伐採に取り組んで頂きました。



ハチクはどこ？



収穫いろいろ



ヒノキの皮むき

喉の渴きを潤しながらの楽しい休憩の後は、ハチク採りとヒノキの皮むき、引き続き伐採したい班に分かれて活動しました。ハチクは悪戦苦闘の末にゲット！森の恵みを味わいました。ヒノキの皮むきは、みずみずしいヒノキの肌触りと香り、工作を楽しんで頂きました。

閉会時は六甲山系で被害が拡大している「ナラ枯れ」の現状や対策報告、表彰、情報提供等を行い、楽しく充実した活動を終わりました。



カシノナガキクイムシの説明



5回参加ありがとうございます



集合写真